

急きよ 古知野南小と布袋小学校下の 学童保育所建設…来年4月より

江南市議会臨時会開く



江南市議会の臨時議会が、11月8日（火）開かれました。

主な議案は、古知野南学童保育所と布袋学童保育所の建設にかかわる補正予算です。

工事費 古南（187.67㎡）5775万円余
布袋（166.69㎡）4662万円余

他に 備品費や委託料など総額1億677万円余となり、国の交付金5700万円余を受けて、来年4月に間に合うよう工事が行われることになりました。

古南小は、隣接する自転車置き場を縮小し建設します。定員は、新設が108人で現在の施設と合わせると168人となり、布袋小は、布袋保育園の園庭の一角に建設し、定員は80人で、現在と合わせると140人となります。

両小学校とも、希望者が多く、待機が出るなど議会の一般質問や議案質疑で増設を強く求めてきたところです。

今年度建設中の、古東小の学童保育所も合わせ、来年からは希望する4年生まで、全小学校校下で受け入れ可

能となります。

議案質疑では、指導員の確保や、布袋保育園の園庭が借地であることから、できるだけ早期に借地が解消できるよう引き続き努力を求めました。

学童保育料の引き上げに不安の声

一方来年から、保育料が3年かけて月2500円が4000円に。夏休みは、7月が4700円、8月は6000円に段階的に引き上げられます。

9月議会で、反対したのは日本共産党議員団だけでしたが、子どもを預けている母親からは、「今でも大変なのに困ります」「4年生まではありがたいけれど、2人分は大変です」などの声が上がっています。

減免制度の拡充や、再値上げは許さないと声を上げていきましょう

政務活動費を活用してしっかり学んできました…順次報告します 党議員団は10月4日～6日 北海道滝川市 富良野市-ごみ行政 剣淵町-絵本の館を訪問・研修

10月4日 北海道・滝川市 市民協働による 公共施設マネジメントについて研修

かつて53,000人いた人口は、4万人を切る人口減少が続く、昭和50年代に建てた公共施設が老朽化し、更新か、修繕か。建て替えかが大きな課題になってきており、江南市をはじめ、全国の自治体が直面している問題でもあります。

滝川市では、H24年度からこの問題に取り組んできました。

特徴的なことは、単に施設を廃止、縮小するのでは、「市民はこのまちに住むことをあきらめてしまう…」この問題を解決するのは「市民の力」。公共施設は、「市民活動の拠点」として位置づけ、市民との合意形成を大切にして「公共施設マネジメント計画」を策定し、市民協働で進めることを大方針とし、例えば、地域の老朽化したコミュニティセンターを、小学校との複合施設として建築する計画について、地域の各種団体代表と専門家・アドバ



イザーからなる市民会議を設置。本音の議論の積み重ねを通じて、新たな活動拠点における担い手を作り出し、住民が運営主体となる組織の設立につなげようとしています。「地域の住民代表で精力的に検討し方向性を決める取り組みをすすめており、また老人福祉センターのあり方を検討する市民会議も老人クラブの代表などと精力的な取り組みが進んでいました。

市役所の2階を図書館に…滝川市 市民や高校生も気軽に立ち寄り

市役所の機能も生かし、図書館内で各課の事業が月変わりで紹介され、あまり市役所に来る機会のない子どもや学生なども訪れて、市の事業にも関心を持ったりと相乗効果もみられるとのことでした。

ハロウィンの飾り付けがあったり、たくさんのボランティアがかかわったり、とても明るい雰囲気図書館でした。

12月議会は、11月24日開会です

一般質問は、11月29・30日・12月1日の3日間の予定です。詳しくは次号でお知らせします。

あすの江南

N0392-2016.11-17

日本共産党江南市委員会 Tel.55-9890

日本共産党議員団への相談・要望は

森 Tel.57-2753 東 Tel.54-7977 掛布 Tel.53-7727 へ